



2023年7月12日

各位

会社名 株式会社ハピネス・アンド・ディ
(東証スタンダード・コード3174)
代表者名 代表取締役社長 田 篤史
問合せ先 専務取締役 前原 聡
電話番号 03-3562-7525

通期業績予想の修正及び中期経営計画の取り下げに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2023年4月12日に公表した2023年8月期(2022年9月1日～2023年8月31日)の業績予想を修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

あわせて、2021年10月27日公表、2022年10月25日に一部見直しを行った中期経営計画(2022年8月期～2024年8月期)を取り下げることにいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2023年8月期通期連結業績予想の修正(2022年9月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年4月12日)	百万円 13,374	百万円 8	百万円 △18	百万円 △94	円 銭 △37.00
今回発表予想(B)	12,854	△292	△320	△385	△152.18
増減額(B-A)	△520	△300	△302	△291	—
増減率(%)	△3.8	—	—	—	—

(2) 2023年8月期通期個別業績予想の修正(2022年9月1日～2023年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2023年4月12日)	百万円 13,027	百万円 △31	百万円 △54	百万円 △104	円 銭 △40.94
今回発表予想(B)	12,484	△341	△365	△404	△159.44
増減額(B-A)	△543	△310	△311	△300	—
増減率(%)	△4.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績	13,608	190	191	89	35.36

2. 修正の理由

(1) 連結

個別の通期業績予想を修正したことにより、売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

(2) 個別

本日発表の「2023年8月期 第3四半期決算短信」のとおり、当期におきましては、円安進行やエネルギー価格の上昇等により、電気料金や食料品等の生活基盤にかかわる値上げが消費マインドを急速に冷やしたことに加え、インポートブランド商品の価格上昇等による客数の低迷が続いております。前回予想発表時以降におきましては、買上げ件数対策の強化等の回復に努めておりますが、通期の業績においても、この厳しい傾向が続くものと予想されますことから、通期売上高予想を下方修正いたしました。

また、費用面につきましては、第4四半期における人件費、店舗変動費等の費用面をあらためて精査したうえで、2023年6月13日に「店舗の閉店に伴う特別損失の計上見込みに関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、第3四半期累計期間に計上した9店舗の閉店にかかわる特別損失を反映した結果、営業利益、経常利益、四半期純利益における前回発表時の通期予想を下方修正いたしました。

なお、期末の配当につきましては、1株当たり7.5円（通期合計15円）を予定しており、変更はありません。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後様々な要因により異なる可能性があります。

3. 中期経営計画の取り下げについて

(1) 中期経営計画取り下げの理由

当社グループは、2021年10月27日に2024年8月期を最終年度とする3カ年の中期経営計画を公表し、計画数値の一部見直しを経ながらも、その達成に向けて取り組んでまいりました。しかしながら、当期におきましては、円安等を背景とする物価高騰やインポートブランド商品の価格上昇等により、事業を取り巻く環境が急激に変化しており、中期経営計画策定時における前提条件との大きな乖離が生じております。こうした背景により計画数値の達成が困難であると判断したことから、中期経営計画を取り下げることにいたしました。

(2) 今後について

新たな中期経営計画につきましては、事業環境等を総合的に勘案し、改めて策定したうえで公表させていただきます。

以 上